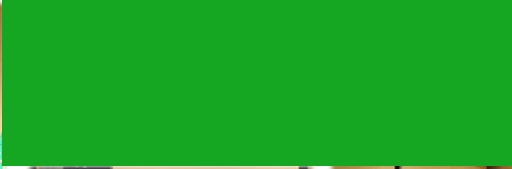


クラスでたくさん話し合い、練習を重ねた合唱練習。10月31日(木)合唱コンクール当日の朝練習では、朝一番の歌とは思えないほどの気迫をどのクラスからも感じました。学年合唱「輝くために」では、さすが3年生という大人の歌でハーモニーを奏でていました。そしてクラス合唱。緊張したと思いますが、どのクラスも素晴らしい合唱でした。言葉にはできないくらいの感動をもらいました。最高でした！頑張ったみんなが金賞です！



クラスの人々と1つの目標に向かって頑張ったのが楽しかった。本番ではとても緊張したけど、やり切れた。楽しかった。



本番までの練習で、最初はひとつも合わなくて不安でしかなかったが、みんなが協力してがんばってくれたおかげで本番ではとても良い合唱になったし、そろっていたので感動した。

去年、3年生の歌を聞いたとき、歌唱力はもちろん姿勢や態度が1、2年生と大違いだったから、自分も3年生でそんな姿になれるかなと心配だったけれど、今までで一番カッコいい本番にできたと思ったのでよかった。



クラス全員が練習を積み重ね、互いに問題点を発見し改善し合ったことで、本番ではしっかり合唱として成立していて努力を感じた。





本番のとき、とても緊張したけれど、自分のできること全てをやりきることができ、それは日々の練習によるものだと思えた。自分達の合唱を後から聞いたときにとっても感動した。



最後の練習のとき、放送が鳴って1回とまったあと、続けようという感じがすごくいいなと思った。そのときの歌はものすごく良い合唱だと感じた。



感想が本番でできなかった…。という感想より、本番だからできたといったようなことを言っている人が多くて、気持ちが変化しているのだと強く感じた。

最後まで全力で悔いなく歌いきれて良かったと思ったし、何よりすごく楽しかった。これで最後なのが少し悲しかったけれど、今までやってきたことを生かして今後も頑張りたい。



本番、台に立つと、やっぱり年になっても慣れない緊張が走ります。金賞は取れなかったけど、楽しく笑顔で歌えたと思うので良かった。

みんなが期待してくれていた分、不安も緊張も大きかったけど、全力で歌いきれたことが自信になったし、「頑張ってる！」や「大丈夫！」というみんなの言葉や協力があった。

本番の前はやはり緊張もあったけれど、たくさん練習したことを思い出すと歌うのが楽しみになった。しっかり団結して歌っていたので、やれることはやったと思えた。

